

第9回千葉県障害者グループホーム大会

参加申し込み書

◆お申し込み方法

下記の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

6人以上でご参加の場合は、代表者のお名前と人数をご記入いただくか、お手数ですがこの用紙をコピーしてお使いください。

締め切りは、平成29年12月4日(月)です。

※お申し込みの受理についてこちらからお知らせすることはありませんが、定員(450名)を超えた場合は、お申込み近日中に、天候等の関係で急遽中止になる場合は、前日中にお電話で連絡させていただきます。

FAX : 043-222-4133 (送信票不要)

お電話によるお問い合わせは 043-223-2308

千葉県健康福祉部 障害福祉事業課 事業支援班 担当：鈴木・田谷まで



千葉県マスコットキャラクター

チーパくん

ご面倒おかけしますが、受付をスムーズに行うため、必ずフリガナを振ってください。

フリガナ お名前	ご所属	前日連絡が取 れるご連絡先	必要なものに チェックしてください (障害のある方で、ご希望の方 には提供方法等について、個別にご 連絡させていただきます。ご相談 ください。)
	<input type="checkbox"/> 入居者(名)	(Tel)	<input type="checkbox"/> 手話
	<input type="checkbox"/> 支援者(名)		<input type="checkbox"/> 車椅子席(席)
	<input type="checkbox"/> 保護者(名)		<input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> その他(名)		()
	()		
	()		
(他名)			

公共の交通機関をご利用ください。お車でいらっしゃる方は、近隣のコインパーキングをご利用いただくこととなります。

千葉県教育会館 千葉市中央区中央4丁目13-10

◎徒歩 JR千葉駅→20分 JR本千葉駅→12分
京成千葉中央駅→12分

◎バス (JR千葉駅東口より)
2番、3番より乗車 中央4丁目にて下車 徒歩3分

第9回千葉県障害者グループホーム大会

住み慣れたこの街で、 暮らすこと

暮らし方が変わり、家族の形が変わり、働き方が変わり、日本人の生活が近年大きく変化しています。

このような中、「誰と、どこで、どのように暮らすのか?」は、障害のあるなしに関わらず、日本に住む私たちにとって、かつてない切実なテーマになっています。

「住み慣れた街で、暮らしたい」が、実現するには、どのような仕組み・支えが必要かを、障害者グループホームを軸に、考えていく大会です。皆さんと一緒に考えてみませんか?

皆さまのご参加をお待ちしております。

平成29年12月9日(土) 10時~15時30分

千葉県教育会館 参加費無料・定員450名(先着順)

主催：千葉県・千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会

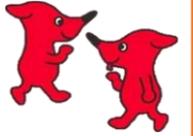
後援：千葉市・船橋市・柏市・障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会・千葉県障害者グループホーム等連絡協議会・

(依頼予定) 千葉県生活ホーム等連絡協議会・習志野圏域障害者グループホーム等連絡協議会・市川圏域障害者グループホーム等連絡協議会・

松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会・野田圏域障がい者グループホーム等連絡協議会・印旛圏域障害者グループホーム等連絡協議会・

安房圏域障害者グループホーム等連絡協議会・君津圏域障害者グループホーム等連絡協議会

第9回千葉県障害者グループホーム大会 ～メニュー～

時間	内 容			
午前 10:00 ↓ 12:20	開会式 主催者挨拶 千葉県健康福祉部障害福祉事業課長 岡田 慎太郎 千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会会長 大越 将司 基調講演 <u>「地域包括ケアにおけるグループホームとその周辺サービスについて」</u> 講師：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官／障害福祉専門官 片桐 公彦氏	<h2 style="font-size: 48px; color: #ccc;">大ホール</h2> 	<h3 style="color: #0070c0;">分科会④</h3> <p>(701 会議室)</p> <p>入居者・入居希望者 交流会 (午前)</p> <p>休憩スペースとして ご利用できます。</p>	
12:20～	昼休憩 大ホール内での飲食はご遠慮ください。			
午後 13:20 ↓ 15:00	<h3 style="color: #0070c0;">分科会① (大ホール)</h3> <p>～地域生活支援拠点等における～ グループホームとは～</p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>平成32年度に向けて、地域生活支援拠点等の準備が進んでいます。地域における居住支援に関して、どんなニーズがあるのでしょうか。</p> <p>実践とこれからを伺い、地域生活の支援拠点等におけるグループホームの役割や在り方について議論していきます。</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>○シンポジスト：栃木市役所 障がい福祉課 相談支援係 主査 野村 雅志氏、 社会福祉法人ワーナーホーム 柏拠点総括施設長 大久保夏樹氏</p> <p>○コーディネーター：千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会 ワーカー部会 部会長・中核地域生活支援センターほっとねっと・松戸圏 域障害者グループホーム等支援ワーカー 桑田 良子、千葉県担当者</p> <p>○アドバイザー：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官／障害福祉専門官 片桐 公彦氏</p>	<h3 style="color: #0070c0;">分科会② (304 会議室)</h3> <p>「家族のしゃべり場」～子の幸せ、親の幸せ～</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #fff9e6;"> <p>「子の幸せ、親の幸せ」をテーマに、子供の将来を思い、グループホームを立ち上げ運営している汐田氏より、今までのエピソードなどのお話をいただき、また、親御さんからは、今の想いや悩みを語りあっていただきます。</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>講師（司会）：特定非営利活動法人母里子ネット代表理事 汐田 千恵子氏</p> <p>発言者：ご家族の方（3名）</p>	<h3 style="color: #0070c0;">分科会③ (604 会議室)</h3> <p>「利用者サミット」～私たちの本音～</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>グループホームで暮らしながら、毎日どんなことを思っているのか？！</p> <p>入居されている方から、嬉しい・楽しい・困っている事・悲しい事などなど、話をさせていただきます。「こうなったらいいな」を皆で出し合える会にしたいと思います。</p> <p>会場とのフリートークも！</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>コーディネーター：千葉県障害者グループホーム等支援ワーカー</p> <p>発言者：千葉圏域・香取圏域・山武圏域のグループホーム入居者の方（3名）</p>	<h3 style="color: #0070c0;">分科会④</h3> <p>(701 会議室)</p> <p>入居者・入居希望者 交流会 (午後)</p> <p>住んでる人・住みたい人 大集合！</p> <p>参加者の方と作品作りを通じてグループホームへの想いを共有します。</p> <p>休憩スペースとしても 利用できます。</p> <p>チーバくんと撮影会も 予定しているので、楽しみにしてね☆</p> 
15:15～	閉会式 各分科会の発表を大ホールにて予定しております。 <u>(閉会式の参加は自由です。)</u> お忘れ物のありませんよう、お気をつけてお帰りください。			